

第26回 ISOE 運営委員会議事概要

1. 日時：平成28年12月 1日（木）9:00～18:00
平成28年12月 2日（金）9:00～13:00
2. 参加者：36名（1日）38名（2日）（各テクニカルセンター、カナダ、ドイツ、ルーマニア、スウェーデン等のNC（national coordinator）・電力会社・規制機関）
3. 内容
 - ・ ETCより、ISOEの各技術センターが今年度を実施した内容（データ入力、シンポジウム開催等）の紹介があった。
 - ・ PI（パフォーマンスインディケーター）については、北米技術センターからの提出が遅れたため、後日メールで回覧して承認することとした。
 - ・ ベルギー、ブラジル、カナダ、フィンランド、フランス、ドイツ、日本、韓国、ルーマニア、スペイン、スウェーデン、スイス、英国、米国のNCより、国別の報告（Country Reportの紹介）があった。
 - ・ WGDECOM（デコミッションングのワーキンググループ）の議長より、活動報告および今後の活動計画についての発表が行われた。MB議長の結語において、「日本からの参加が求められる」との発言があった。
 - ・ WGDAの議長代理より、活動報告および今後の活動計画についての発表が行われた。
 - ・ ISOE規約の更新、TCA（技術協力協定）の現状等について議論をした。
 - ・ NEA事務局の今後の人件費について議論をし、結論はすぐには出ないため、12月中にビューローで再検討し、来年1月の国際シンポジウムのサイドラインにおいて、ビューロー+技術センターの会合を開いて議論することにした。
 - ・ 各技術センターの予算が承認された。
 - ・ カントリーレポートやニュースレターの出版状況が紹介された。
 - ・ 北米技術センターより、来年1月に行われる国際シンポジウムの仮プログラムが紹介された。
 - ・ 来年秋の会議日程として、11月8日～10日（於：OECD/NEA）が提案された。

以上